

開会の挨拶
岡原正幸（社会学研究科委員長）

WEB報告会という形式になりましたが、論理と感性というテーマを20年以上も継続的に究明してきた研究プロジェクトの意義は、一つ一つの報告からも容易に了解されると思います。今、三田では新たな大学院構想が立ち上がりつつありますが、論理と感性というテーマは、その構想にとって不可欠な柱を提供するものと思います。ただし独立する研究チームですので、母体である慶應義塾からの支援は大きくありません。センター所員の皆様のご尽力には感嘆します。その点では、このセンターの母体である大学院研究科の委員長として、お手伝いができればと思っています。さらなる展開を期待します。